

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	02	01	13	学校保健管理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	62,061千円	63,420千円	64,907千円	0千円
総人件費	2,308千円	3,763千円	3,763千円	
総事業コスト	64,369千円	67,183千円	68,670千円	

事務事業名	01 小学校学校保健管理事業	指標名	-	指標種別		指標の概要	-							
戦略プラン		目標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -					
総合戦略		実績	-	-	-									
個別計画	-	H27年度				H28年度								
根拠法令等	・学校保健安全法 ・水道法 ・つくば市小規模水道等における飲料水の安全性の確保に関する条例	改善目標	-				改善目標	-						
事業分類	C 義務的事業	事業計画	・学校医及び学校歯科医と連携し内科検診，歯科検診及び眼科検診を4月～6月に実施する。 ・学校飲料水及び学校プール水の水質検査を検査機関に委託し実施する。(通年) ・学校管理下の児童の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施する。(通年)				事業計画	・学校医及び学校歯科医と連携し内科検診，歯科検診及び眼科検診を4月～6月に実施する。 ・学校飲料水及び学校プール水の水質検査を検査機関に委託し実施する。(通年) ・学校管理下の児童の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施する。(通年)						
執行体制	一部委託	活動実績	・学校医及び学校歯科医と連携し内科検診，歯科検診及び眼科検診を実施した。 ・学校飲料水及び学校プール水の水質検査を検査機関に委託し実施した。(通年) ・学校管理下の児童の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施した。(通年)				上半期活動実績	-						
事業の目的	・各学校に学校医，学校歯科医及び学校薬剤師を配置することにより，児童の健康の保持増進を図り，学校教育の円滑な実施とその成果を確保するため。 ・学校管理下における児童の負傷，疾病等に対して災害共済給付を行うことで，学校教育の円滑な実施を図るため。	成果	年間計画どおりに健康診断等を実施し，児童の健康管理と学校環境の維持向上が図られた。				上半期成果	-						
事業の概要	・各学校に学校医，学校歯科医及び学校薬剤師を配置し，児童の健康管理や環境衛生の管理に努める。 ・学校飲料水等の安全確保と水質保全のため，必要な水質検査を実施する。 ・学校管理下における児童の災害に対して，その保護者に対する災害共済給付金の請求等の手続きを行う。	課題	限られた期間内で健康診断を実施するため，日程等の調整が難しいが，迅速に対応していく必要がある。				課題	-						
		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-					
ISO 14001 環境性		評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-				
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-				
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-				
										事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
										事業費(A)	62,061千円	63,420千円	64,907千円	0千円
										国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
										その他特財	5,757千円	5,859千円	6,002千円	0千円
										一般財源	56,304千円	57,561千円	58,905千円	0千円
										人件費(B)	2,308千円	3,763千円	3,763千円	
										正職員	従事割合	0.30人	0.50人	0.50人
										時間外勤務	11.00時間	18.00時間	18.00時間	
										臨時職員等	有	無	無	
										事業コスト(A+B)	64,369千円	67,183千円	68,670千円	
										H29年度当初積算根拠	-			
										H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	04	01	13	幼稚園保健管理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	8,099千円	8,519千円	9,013千円	0千円
総人件費	2,308千円	3,763千円	3,763千円	
総事業コスト	10,407千円	12,282千円	12,776千円	

事務事業名	01 幼稚園保健管理事業	指標名	-				指標種別					
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-	
実績			-	-	-	-	-	-	-	その他の指標	-	
総合戦略			H27年度				H28年度					
個別計画	-	改善目標	-				-					
根拠法令等	・学校保健安全法 ・水道法 ・つくば市小規模水道等における飲料水の安全性の確保に関する条例	事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園医及び幼稚園歯科医と連携し内科検診，歯科検診を4月～6月に実施する。 幼稚園飲料水の水質検査を検査機関に委託し実施する。(通年) 学校管理下の園児の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施する。(通年) 				<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園医及び幼稚園歯科医と連携し内科検診，歯科検診を4月～6月に実施する。 幼稚園飲料水の水質検査を検査機関に委託し実施する。(通年) 幼稚園管理下の園児の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施する。(通年) 					
事業分類	C 義務的事業	活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園医及び幼稚園歯科医と連携し内科検診，歯科検診を実施した。 幼稚園飲料水の水質検査を検査機関に委託し実施した。(通年) 学校管理下の園児の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施した。(通年) 				<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園医及び幼稚園歯科医と連携し内科検診，歯科検診を実施した。 幼稚園飲料水の水質検査を検査機関に委託し実施した。(通年) 学校管理下の園児の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施した。(通年) 					
執行体制	一部委託	成果	年間計画どおりに健康診断等を実施し，園児の健康管理と学校環境の維持向上が図られた。				-					
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 各幼稚園に幼稚園医，幼稚園歯科医及び幼稚園薬剤師を配置することにより，園児の健康の保持増進を図り，幼稚園教育の円滑な実施とその成果を確保するため。 幼稚園管理下における園児の負傷，疾病等に対して災害共済給付を行うことで，幼稚園教育の円滑な実施を図るため。 	課題	限られた期間内で健康診断を実施するため，日程等の調整が難しいが，迅速に対応していく必要がある。				-					
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 各幼稚園に幼稚園医，幼稚園歯科医及び幼稚園薬剤師を配置し，園児の健康管理や幼稚園環境衛生の管理に努める。 幼稚園飲料水等の安全確保と水質保全のため，必要な水質検査を実施する。 幼稚園管理下における園児の災害に対して，その保護者に対する災害共済給付金の請求等の手続きを行う。 	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		
ISO 14001 関連性	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		有効性	-		評価	有効性	-	
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている		効率性	-			効率性	-	
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-			総合評価	-	
										H29年度当初積算根拠	-	
										H29年度の方向性	-	理由 -

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	15	学校保健に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	27,423千円	29,288千円	30,129千円	0千円
総人件費	8,462千円	11,296千円	11,298千円	
総事業コスト	35,885千円	40,584千円	41,427千円	

事務事業名	01	就学時健康診断事業	指標名	-				指標種別													
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-									
戦略プラン			実績	-	-	-															
総合戦略				H27年度				H28年度				その他の指標	-								
	改善目標	-																			
個別計画	-											事業実施コスト									
根拠法令等	学校保健安全法			事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 6月に各学校で学校医及び学校歯科医と日程を調整 9月1日現在の住民基本台帳をもとに対象者に通知。 10月から11月にかけて各小学校を会場に健康診断を実施。 				事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 6月に各学校で学校医及び学校歯科医と日程を調整 9月1日現在の住民基本台帳をもとに対象者に通知。 10月から11月にかけて各小学校を会場に健康診断を実施。 				事業費(A)			0千円	0千円	165千円	0千円	
														国庫支出金			0千円	0千円	0千円	0千円	
														県支出金			0千円	0千円	0千円	0千円	
														地方債			0千円	0千円	0千円	0千円	
														その他特財			0千円	0千円	0千円	0千円	
														一般財源			0千円	0千円	165千円	0千円	
事業分類	C 義務的事業			活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 9月1日現在の住民基本台帳をもとに対象者に通知した。 10月から11月にかけて各小学校を会場に健康診断(内科検診, 歯科検診, 面接, 聴力検査, 視力検査)を実施した。 				上半期活動実績	-				人件費(B)			2,319千円	3,039千円	3,039千円		
執行体制	職員のみ				成果	当初の計画どおり必要な健康診断を円滑に実施した。				上半期成果	-				正職員			0.30人	0.40人	0.40人	
事業の目的	学校保健安全法の規定に基づき, 翌年度の就学予定児童に健康診断を実施することで, 治療の勧告や保健上必要な助言等を行うことにより, 円滑な就学を図るため。			課題		学校を会場としているため学校側の負担が多い。このため, 規模に応じて健康教育課からの人的な応援が必要である。					課題	-				時間外勤務			15.00時間	25.00時間	25.00時間
													臨時職員等			有	有	有			
事業の概要	学校保健安全法の規定に基づき, 市内に住所を有する翌年度就学予定児童に対し, 就学時健康診断を実施する。			事業の進捗状況				達成	目標の進捗状況			-	事業の進捗状況				-	目標の進捗状況			-
ISO 14001 関連性				評価	有効性	中: 適切な成果が得られている				評価	有効性	-				H29年度の方向性	理由			-	
					総合評価				B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施												

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	27,423千円	29,288千円	30,129千円	0千円
総人件費	8,462千円	11,296千円	11,298千円	
総事業コスト	35,885千円	40,584千円	41,427千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	15	学校保健に要する経費

事務事業名	02 幼・小・中学校定期健康診断事業				指標名	-				指標種別										
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要							
戦略プラン					実績	-	-	-	-	-	-	-								
総合戦略					H27年度				H28年度				その他の指標							
個別計画					改善目標					改善目標										
根拠法令等	学校保健安全法				事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 検査機関に委託し、4月～5月に尿及び寄生虫検査を実施する。 検査機関に委託し4月～6月にかけて心臓病一次検診を実施する。 6月～7月にかけて心臓病二次検診を実施する。 夏季休業中に教職員の定期健康診断を実施する。 				事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 学校健診の内容変更について、保護者への周知を実施する。 検査機関に委託し、尿及び寄生虫検査を実施する。 検査機関に委託し心臓病検診(一次及び二次)を実施する。 運動器検診(一次及び二次)を実施する。 夏季休業中に教職員の定期健康診断を実施する。 				事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業分類	C 義務的事業				活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 検査機関に委託し、4月～5月に尿及び寄生虫検査を実施した。 検査機関に委託し4月～6月にかけて心臓病一次検診を実施した。 6月～7月にかけて心臓病二次検診を実施した。 夏季休業中に教職員の定期健康診断を実施した。 次年度から実施される運動器検診の説明会を実施した。 				上半期活動実績					事業費(A)	24,439千円	26,317千円	26,019千円	0千円	
執行体制	全て委託				成果	年間計画どおりに各種検診を実施し、児童生徒等の健康の維持向上を図った。				上半期成果					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	学校保健安全法の規定に基づく必要な健康診断を実施することで、児童・生徒・園児及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果を確保するため。				課題	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒及び園児の検査は、6月末日までに実施が義務づけられている。短期間での実施になるため円滑かつ迅速に日程調整をする必要がある。 次年度から実施する運動器検診については、学校及び学校医が共通認識を持ちながら実施する必要がある。 				課題					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 尿検査の実施(全児童・生徒・園児) 寄生虫検査の実施(全園児及び1～3年生) 心臓病検診(1年生、4年生及び7年生) 結核精密検査(該当者) 教職員定期健康診断 				事業の進捗状況				達成	目標の進捗状況				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
ISO 14001 環境性					評価	有効性 中:適切な成果が得られている				評価	有効性 -				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
					評価	効率性 中:適切な費用対効果が得られている				評価	効率性 -				一般財源	24,439千円	26,317千円	26,019千円	0千円	
					評価	総合評価 B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				評価	総合評価 -				人件費(B)	3,846千円	4,522千円	4,522千円		
													正職員	従事割合	0.50人	0.60人	0.60人			
													時間外勤務	18.00時間	24.00時間	24.00時間				
													臨時職員等	有	無	無				
													事業コスト(A+B)	28,285千円	30,839千円	30,541千円				
													H29年度当初積算根拠							
													H29年度の方向性							
													理由							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	27,423千円	29,288千円	30,129千円	0千円
総人件費	8,462千円	11,296千円	11,298千円	
総事業コスト	35,885千円	40,584千円	41,427千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	15	学校保健に要する経費

事務事業名	03 春日学園衛生管理事業	指標名	-				指標種別					指標の概要	-																																																														
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																																																																		
			-	-	-	-	-	-	-																																																																		
総合戦略		実績	-	-	-					その他の指標																																																																	
			H27年度				H28年度																																																																				
個別計画	-	改善目標	-				-																																																																				
根拠法令等	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 建築物環境衛生管理技術者の配置 空気環境測定(年6回) ねずみ,こん虫等防除(年2回) トイレ清掃(年1回) ガラス清掃(年1回) 床面清掃(年1回) 				<ul style="list-style-type: none"> 建築物環境衛生管理技術者の配置 空気環境測定(年6回) ねずみ,こん虫等防除(年2回) トイレ清掃(年1回) ガラス清掃(年1回) 床面清掃(年1回) 				<table border="1"> <tr> <th>事業実施コスト</th> <th>H26年度決算</th> <th>H27年度決算</th> <th>H28年度当初</th> <th>H29年度当初</th> </tr> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>2,724千円</td> <td>2,607千円</td> <td>3,165千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,724千円</td> <td>2,607千円</td> <td>3,165千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>1,528千円</td> <td>1,497千円</td> <td>1,497千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.20人</td> <td>0.20人</td> <td>0.20人</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>時間外勤務</td> <td>3.00時間</td> <td>4.00時間</td> <td>4.00時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨時職員等</td> <td>有</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>4,252千円</td> <td>4,104千円</td> <td>4,662千円</td> </tr> </table>					事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	2,724千円	2,607千円	3,165千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	2,724千円	2,607千円	3,165千円	0千円	人件費(B)	1,528千円	1,497千円	1,497千円		正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人	内訳	時間外勤務	3.00時間	4.00時間	4.00時間		臨時職員等	有	無	無		事業コスト(A+B)	4,252千円	4,104千円	4,662千円
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																																																																							
事業費(A)	2,724千円	2,607千円	3,165千円	0千円																																																																							
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																							
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																							
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																							
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																							
一般財源	2,724千円	2,607千円	3,165千円	0千円																																																																							
人件費(B)	1,528千円	1,497千円	1,497千円																																																																								
正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人																																																																							
内訳	時間外勤務	3.00時間	4.00時間	4.00時間																																																																							
	臨時職員等	有	無	無																																																																							
	事業コスト(A+B)	4,252千円	4,104千円	4,662千円																																																																							
事業分類	C 義務的事業	活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 建築物環境衛生管理技術者を配置した。 偶数月(年6回)に,各棟3箇所空気環境の測定を実施した。 夏季休業中にトイレ及び床面の清掃(ワックス塗)を実施した。 10月にガラス清掃を実施した。 7月と1月にねずみ,こん虫等の防除作業を実施した。 				上半期活動実績																																																																				
執行体制	全て委託	成果	計画どおりに実施することで,建築物の衛生環境の維持向上が図られた。				上半期成果																																																																				
事業の目的	建築物の衛生的な環境の確保を図るため。	課題	学校での作業となるため,委託業者及び学校との連携し,計画的な実施が必要である。				課題																																																																				
事業の概要	春日学園は建築物における衛生的環境の確保に関する法律で定める特定建築物(8,000㎡)に該当するため,厚生労働省令で定める「建築物環境衛生管理基準」で定める必要な管理を実施する。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況		-	目標の進捗状況		-																																																															
ISO 14001 関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			H29年度当初積算根拠																																																																
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-			理由																																																																
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-																																																																			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	15	学校保健に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	27,423千円	29,288千円	30,129千円	0千円
総人件費	8,462千円	11,296千円	11,298千円	
総事業コスト	35,885千円	40,584千円	41,427千円	

事務事業名	04 教職員安全衛生管理事業	指標名	学校衛生委員会の開催回数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	春日学園及び谷田部小学校学校衛生委員会の開催回数				
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
		実績	4回	8回	10回	12回	12回	12回	12回							
総合戦略			2回	3回	-						その他の指標	-				
個別計画	-	改善目標	H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
根拠法令等	労働安全衛生法	事業計画	・春日学園及び谷田部小学校での学校衛生委員会の開催 ・産業医による学校職場の巡視				・春日学園及び谷田部小学校での学校衛生委員会の開催 ・産業医による学校職場の巡視 ・ストレスチェックの実施(12月までに実施)				事業費(A)	260千円	364千円	780千円	0千円	
事業分類	C 義務的事業	活動実績	・新たに谷田部小学校に学校衛生委員会を設置するとともに、産業医を配置した。 ・春日学園と谷田部小学校で学校衛生委員会を開催した。 ・産業医による学校職場の巡視を実施した。				上半期活動実績 -				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	職員のみ	成果	・学校衛生委員会の開催及び産業医の職場巡視を行うことで、教職員の過重労働やメンタルヘルス対策への意識づけが図られた。				上半期成果 -				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	つくば市立学校教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため。	課題	・教職員の過重労働及びメンタルヘルス対策や、産業医による面接指導など、各学校に定期的に周知を図る必要がある。 ・学校衛生委員会を計画的に開催できるよう学校及び産業医との調整を図る必要がある。				課題 -				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	・春日学園及び谷田部小学校に学校衛生委員会を設置する。 ・教職員の長時間労働やメンタルヘルス対策のため産業医を配置する。	事業の進捗状況	未達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 関連性	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-			一般財源	260千円	364千円	780千円	0千円	
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-			人件費(B)	769千円	2,238千円	2,240千円		
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			内職員の従事割合	0.10人	0.30人	0.30人		
										内職員の時間外勤務	3.00時間	3.00時間	4.00時間			
										臨時職員等	無	無	無			
										事業コスト(A+B)	1,029千円	2,602千円	3,020千円			
										H29年度当初積算根拠	-					
										H29年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	11	給食センター運営審議会に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	0千円	0千円	287千円	0千円
総人件費	0千円	0千円	743千円	
総事業コスト	0千円	0千円	1,030千円	

事務事業名	01	給食センター運営審議会事務	指標名	指標種別				指標の概要				
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度	H32年度		
戦略プラン			目標値	-	-	-	-	-	-	-		
総合戦略			実績	-	-	-						
個別計画			H27年度				H28年度					
根拠法令等	つくば市立学校給食センター条例		改善目標	-				改善目標	委員の任命手続きを行い、会議を開催できるようにする。			
事業分類	A 任意的事業		事業計画	学校給食運営の重要事項案件が発生した場合、審議・助言をいただきながら、給食運営の円滑化を図る。				事業計画	つくばすこやか給食センター豊里評価検証結果及び(仮称)新谷田部学校給食センターの整備予定について報告等を行う。			
執行体制	職員のみ		活動実績	給食センター運営に関わる重要案件がなかったため開催を見送った。				上半期活動実績	-			
事業の目的	学校給食運営の重要事項について、審議するため。		成果	-				上半期成果	-			
事業の概要	学校給食の運営に関する重要事項について運営審議会を開催し審議する。		課題	重要事項案件が発生した場合の委員の迅速な招集を行う必要がある。				課題	-			
			事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		
ISO 14001	環境	関連性	有効性	-	有効性	-	有効性	-	有効性	-		
			効率性	-	効率性	-	効率性	-	効率性	-		
			総合評価	-	総合評価	-	総合評価	-	総合評価	-		
			評価					評価				
			H29年度当初積算根拠				H29年度当初積算根拠					
			事業実施コスト				事業実施コスト					
			事業費(A)				事業費(A)					
			国庫支出金				国庫支出金					
			県支出金				県支出金					
			地方債				地方債					
			その他特財				その他特財					
			一般財源				一般財源					
			人件費(B)				人件費(B)					
			正職員				正職員					
			従事割合				従事割合					
			時間外勤務				時間外勤務					
			臨時職員等				臨時職員等					
			事業コスト(A+B)				事業コスト(A+B)					
			H29年度の方向性				H29年度の方向性					
			理由				理由					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	191,980千円	196,012千円	208,035千円	0千円
総人件費	15,000千円	14,649千円	14,649千円	
総事業コスト	206,980千円	210,661千円	222,684千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	12	給食センター管理運営に要する経費

事務事業名	01	給食センター管理事業	指標名	-				指標種別	-					
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度				
戦略プラン			実績	-	-	-								
総合戦略			H27年度				H28年度							
個別計画	-	-	改善目標	-				改善目標	保守点検により是正が求められた施設・設備の修繕等を実施する。					
			事業計画	年度を通して契約が必要なものは4月1日から委託が行えるよう事務手続きを実施し、その他については8月や12月に向けて契約手続きを実施する。小規模な厨房備品・施設修繕を行う。				年度を通して契約が必要なものは4月1日から委託が行えるよう事務手続きを実施し、その他については8月や12月に向けて契約手続きを実施する。また、小規模な厨房備品・施設修繕の契約手続きを随時行う。						
根拠法令等	学校給食衛生管理基準 大量調理施設管理衛生マニュアル		活動実績	警備委託・消防点検委託・電気保安業務委託・自動ドア保守点検委託・廃棄物収集運搬処理委託・ボイラー保守点検委託・貯湯タンク清掃委託・害虫駆除委託・受水槽維持管理委託・植栽管理委託・空調機器保守点検業務委託・調理業務委託の実施、小規模な厨房備品修繕・施設修繕の実施				上半期活動実績	-					
事業分類	A 任意的事業		成果	幼稚園170回、小・中学校196回の衛生的な給食を安定的に提供することができた。				上半期成果	-					
執行体制	一部委託		課題	大穂・桜・荳崎・筑波センターは施設及び設備の老朽化が進んでいることから厨房機器点検委託等を活用して、予防的な措置を行うようにすることが必要である。				課題	-					
事業の目的	各学校給食センターの衛生管理や施設の維持管理を行い、安心安全な学校給食を安定して提供するため。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	-			
事業の概要	建物の法的な点検から害虫駆除やボイラー等の日常点検を行う。小規模な厨房備品及び施設修繕を行う。筑波・すこやか給食センター豊里については調理業務を委託する。		評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-			
ISO 14001 環境関連性	-	-	効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-					
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
			H29年度当初積算根拠				H29年度当初積算根拠							
			事業実施コスト				事業実施コスト							
			事業費(A)				事業費(A)							
			国庫支出金				国庫支出金							
			県支出金				県支出金							
			地方債				地方債							
			その他特財				その他特財							
			一般財源				一般財源							
			人件費(B)				人件費(B)							
			正職員				正職員							
			従事割合				従事割合							
			時間外勤務				時間外勤務							
			臨時職員等				臨時職員等							
			事業コスト(A+B)				事業コスト(A+B)							
			H29年度当初積算根拠				H29年度当初積算根拠							
			理由				理由							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	12	給食センター管理運営に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	191,980千円	196,012千円	208,035千円	0千円
総人件費	15,000千円	14,649千円	14,649千円	
総事業コスト	206,980千円	210,661千円	222,684千円	

事務事業名	02 給食食材放射性物質測定検査事業	指標名	-				指標種別	-			
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-
総合戦略		実績	-	-	-					その他の指標	-
個別計画	-	改善目標	H27年度				H28年度				
根拠法令等	-	事業計画	8月を除く給食実施月において、前日納品食材2品目、給食丸ごと一週間分及び毎月魚介類や肉類、干しいたけなどについてサンプル検査を実施し、測定結果を公表する。				8月を除く給食実施月において、前日納品食材2品目、給食丸ごと一週間分及び毎月魚介類や肉類、干しいたけなどについてサンプル検査を実施し、測定結果を公表する。学校給食199回の測定を実施する。				
事業分類	A 任意的事業	活動実績	給食回数196回分の検査を実施し、測定結果を公表した。				上半期活動実績				
執行体制	職員のみ	成果	検査結果をホームページ上で公開し、学校給食に対する不安を払拭できた。				上半期成果				
事業の目的	学校給食に提供する食材の安心・安全を確認し、保護者の不安を払拭するため。	課題	-				課題				
事業の概要	毎日3施設分(又は2施設分)の給食センターに係る前日納品の食材2品目と毎日1施設分の給食センターに係る給食丸ごと一週間分を市独自に検査し、結果をホームページ上で公開する。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	
ISO 14001 環境関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-			
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			
		事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初				
		事業費(A)		3,089千円	3,020千円	3,476千円	0千円				
		内訳									
		国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円				
		県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円				
		地方債		0千円	0千円	0千円	0千円				
		その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円				
		一般財源		3,089千円	3,020千円	3,476千円	0千円				
		人件費(B)		76千円	75千円	75千円					
		内訳									
		正職員		従事割合	0.01人	0.01人	0.01人				
				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間				
		臨時職員等		有	有	有					
		事業コスト(A+B)		3,165千円	3,095千円	3,551千円					
		H29年度当初積算根拠									
		H29年度の方向性		-	理由	-					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	12	給食センター管理運営に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	191,980千円	196,012千円	208,035千円	0千円
総人件費	15,000千円	14,649千円	14,649千円	
総事業コスト	206,980千円	210,661千円	222,684千円	

事務事業名	03 給食費滞納整理事業	指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-					
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度									
実績			-	-	-	-	-	-	-									
総合戦略		H27年度				H28年度				その他の指標	-							
改善目標		改善目標	小学校・中学校事務担当者との連携を図り、未納額を削減する。				改善目標	未納者に対する効果的な催告方法等について調査検討する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
個別計画	-	事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当受給者の給食費納付相談(6月) 事務移管者に宛催告書発送(7月) 児童手当受給者の給食費納付相談(10月) 児童手当受給者の給食費納付相談(2月) 				事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当受給者の給食費納付相談(6月) 事務移管者に宛催告書発送(7月) 児童手当受給者の給食費納付相談(10月) 児童手当受給者の給食費納付相談(2月) 				事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円		
根拠法令等	つくば市学校給食費の取扱い等に関する規則	活動実績	小学校・中学校事務担当者との連携を図り、他市町村の事例研究や督促文の研究を行うとともに、納付相談を実施した。				上半期活動実績	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	A 任意的事業	成果	小学校・中学校事務担当者との連携を図ったことで未納者への迅速な督促が可能となり、未納額が減少した。				上半期成果	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
執行体制	職員のみ	課題	児童手当受給者給食費納付相談時において、給食費未納者は保育料滞納者である率が高く、児童手当を保育料に取られてしまい給食費まで残っていない状況にある。				課題	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	学校給食費滞納額及び学校在籍者未納額の削減のため。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	人件費(B)	4,259千円	4,167千円	4,167千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	学校給食費の未納者について、在籍者へは学校から保護者宛てに納入を促す。学校事務移管を受けた者は健康教育課が納入催告を行い、徴収する。	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		有効性	-		臨時職員等	無	無	無	無	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 関連性	環境性	評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている		効率性	-		事業コスト(A+B)	4,259千円	4,167千円	4,167千円	H29年度当初積算根拠					
		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-		H29年度当初積算根拠					理由					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	191,980千円	196,012千円	208,035千円	0千円
総人件費	15,000千円	14,649千円	14,649千円	
総事業コスト	206,980千円	210,661千円	222,684千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	12	給食センター管理運営に要する経費

事務事業名	04 学校給食食物アレルギー対応事業(新規)	指標名	-				指標種別					指標の概要	-			
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
			-	-	-	-	-	-	-							
総合戦略		実績	-	-	-											
個別計画	-		H27年度				H28年度				その他の指標	-				
		改善目標	平成27年3月に「つくば市学校給食食物アレルギー対応検討委員会」にて出された改訂内容の取りまとめを行い、より充実した食物アレルギー対応を行っていく。				改善目標 アレルギー対象者以外でアナフィラキシーを起こす場合もあることから、児童等に対する対応を各幼稚園・学校にて、シミュレーション及び研修等を行うよう指導する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
根拠法令等	つくば市食物アレルギー対応マニュアル	事業計画	4月 改訂内容とりまとめ 5月 東京都へ著作権申請 7月 新アレルギーマニュアル説明会 9月 新アレルギーマニュアル運用開始 10月 就学時健康診断にてアレルギー調査開始 1月 アレルギー面談実施				5月 7月に行うアレルギーマニュアル説明会への準備 7月 アレルギーマニュアル説明会 10月 就学時健康診断にてアレルギー調査開始 1月 アレルギー面談実施				事業費(A)	48千円	39千円	64千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業	活動実績	幼稚園・小学校・中学校の管理職、養護教諭、担当を対象としたアレルギーマニュアルの説明会を実施した。				上半期活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	職員のみ	成果	新しいマニュアルの運用開始前に説明会を実施したことで効果的に連携・協力できる体制が整った。				上半期成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	児童等が安全安心に学校生活を送ることを目的に、学校給食における食物アレルギーへの対応を適切に行うため。	課題	アレルギー対象者以外で、突然アナフィラキシー症状を起こす場合があり、その際に各学校で対応できるようにすることが必要である。				課題				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	学校、保護者、教育局等が連携し、事故防止に努めるとともに、緊急時に迅速に対応できるよう研修会を実施する。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
		評価	有効性	中：適切な成果が得られている		有効性	-		一般財源	48千円	39千円	64千円	0千円			
ISO 14001 関連性	環境		効率性	中：適切な費用対効果が得られている		効率性	-		人件費(B)	4,964千円	4,829千円	4,829千円				
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-		正職員 従事割合	0.65人	0.65人	0.65人				
									時間外勤務	10.00時間	0.00時間	0.00時間				
									臨時職員等	無	無	無				
									事業コスト(A+B)	5,012千円	4,868千円	4,893千円				
									H29年度当初積算根拠	-						
									H29年度の方向性	-	理由	-				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	13	給食配送業務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	147,087千円	147,087千円	179,758千円	0千円
総人件費	380千円	372千円	372千円	
総事業コスト	147,467千円	147,459千円	180,130千円	

事務事業名	01 給食配送業務事業	指標名	-				指標種別	-									
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-						
総合戦略		実績	-	-	-					その他の指標	-						
個別計画	-	H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
根拠法令等	-	改善目標	-				改善目標	-				事業費(A)	147,087千円	147,087千円	179,758千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業	事業計画	幼稚園配送回数：170回 小・中学校配送回数：197回				事業計画	幼稚園配送回数：171回 小・中学校配送回数：199回				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	全て委託	活動実績	配送業務委託仕様書により、受託者の遵守事項・健康管理等の実施の確認を行った。 28年度から2ヶ年(筑波のみ1年)の業務委託を円滑に行うための入札手続きを行った。				上半期活動実績	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	学校給食を各給食センターから各学校等へ確実に配送するため。	成果	全給食実施日において、各学校へ確実に配送を行った。				上半期成果	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	各学校等に学校給食を業務委託をして遅延なく確実に配送する。	課題	災害等により、複数車両に被害が出た時の対応について検討が必要である。				課題	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 環境関連性	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		一般財源	147,087千円	147,087千円	179,758千円	0千円	
		評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-			人件費(B)	380千円	372千円	372千円		
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-			正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人	
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
												臨時職員等	無	無	無		
												事業コスト(A+B)	147,467千円	147,459千円	180,130千円		
												H29年度当初積算根拠	-				
												H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	14	給食センター施設整備に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	12,820千円	22,196千円	54,019千円	0千円
総人件費	2,278千円	3,714千円	3,714千円	
総事業コスト	15,098千円	25,910千円	57,733千円	

事務事業名	01	学校給食センター施設整備事業			指標名	-				指標種別	-							
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-				
総合戦略	2	1	小中一貫教育の充実		実績	-	-	-					その他の指標	-				
個別計画	つくば市立学校給食センター整備基本計画				改善目標	H27年度 筑波学校給食センター改修工事について、営繕・住宅課と連携し、竣工検査も含め8月中旬に工事完成する。				H28年度 筑波学校給食センター改修 期工事について、営繕・住宅課と連携し、竣工検査も含め8月中旬に工事を完了する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
根拠法令等	-				事業計画	夏休みにおける筑波学校給食センター大規模改修工事の実施(主に防水工事などの建物外部における修繕等)				4月6日 公告 4月14日 入札参加申請 4月21日 入札書 4月22日 開札 5月 工事契約締結・工事着工 8月末 工事完成				事業費(A)	12,820千円	22,196千円	54,019千円	0千円
事業分類	A 任意的事業				活動実績	速やかな工事設計書の作成、執行と営繕・住宅課と連携した工事監理				上半期活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ				成果	主に屋根、外壁等の外部改修を実施したことで、台風など大雨時の調理場内への雨漏りがなくなった。				上半期成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	安心安全な学校給食を安定して提供するため。				課題	筑波学校給食センター 期改修工事は工事内容が多く、9月給食に向けての工事工程管理をしっかりと行う。				課題				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	必要な施設・設備の修繕・整備を計画的に行う。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 関連性	-	-	-	-	評価	有効性	高: 成果が向上(高水準を維持)している			有効性	-			一般財源	12,820千円	22,196千円	54,019千円	0千円
						効率性	高: 費用対効果が向上(高水準を維持)している			効率性	-			人件費(B)	2,278千円	3,714千円	3,714千円	
						総合評価	S: 成果・費用対効果を維持して継続実施			総合評価	-			正職員	従事割合	0.30人	0.50人	0.50人
													時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
													臨時職員等	無	無	無		
													事業コスト(A+B)	15,098千円	25,910千円	57,733千円		
													H29年度当初積算根拠	-				
													H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	81,076千円	0千円	22,032千円	0千円
総人件費	3,797千円	3,714千円	3,714千円	
総事業コスト	84,873千円	3,714千円	25,746千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校給食係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	03	15	給食センター建設に要する経費

事務事業名	01 (仮称)新谷田部学校給食センター建設事業			指標名	-				指標種別	-												
	戦略プラン			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要		-								
2 8 教育環境の整備			実績		-	-	-	-	-	-	-	その他の指標		-								
2 1 小中一貫教育の充実			実績		-	-	-	-	-	-	-	その他の指標		-								
総合戦略			H27年度				H28年度				その他の指標		-									
個別計画			改善目標				改善目標				事業実施コスト		H26年度決算		H27年度決算		H28年度当初		H29年度当初			
つくば市立学校給食センター整備基本計画			平成28年3月までにつくばすこやか給食センター豊里の検証結果を取りまとめる。				つくばすこやか給食センター豊里の検証結果を(仮称)新谷田部学校給食センター基本設計等へ反映させる。				事業費(A)		81,076千円		0千円		22,032千円		0千円			
根拠法令等			事業計画				事業計画				国庫支出金		0千円		0千円		0千円		0千円			
-			平成26年度に開所した、つくばすこやか給食センター豊里の検証を行う。				一般競争入札の場合 5月 入札案件 6月 入札審査会 7月 公告及び開札 8月 契約締結				県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円			
事業分類			活動実績				活動実績				地方債		0千円		0千円		0千円		0千円			
A 任意的事業			「つくばすこやか給食センター豊里」の整備に係る評価検証報告書の作成				上半期活動実績				その他特財		0千円		0千円		0千円		0千円			
執行体制			成果				成果				一般財源		81,076千円		0千円		22,032千円		0千円			
職員のみ			「つくばすこやか給食センター豊里」の整備に係る評価検証報告書の作成				上半期活動実績				人件費(B)		3,797千円		3,714千円		3,714千円					
事業の目的			課題				課題				内訳		正職員		従事割合		0.50人		0.50人		0.50人	
将来予想される調理能力不足、既存給食センターの老朽化等に対応する新しい学校給食センターを建設するため。			(仮称)新谷田部学校給食センターの基本設計策定等に当たっては、今回の評価検証報告書にある検討事項を含めて、各施設設備の導入計画を十分に検討する必要がある。				課題				時間外勤務		0.00時間		0.00時間		0.00時間					
事業の概要			事業の進捗状況				事業の進捗状況				臨時職員等		無		無		無					
平成28年度～平成29年度：基本設計・実施設計 平成30年度～平成31年度：建築工事 平成32年度4月供用開始予定			達成				達成				事業コスト(A+B)		84,873千円		3,714千円		25,746千円					
ISO 14001 関連性			評価				評価				H29年度当初積算根拠		-		-		-		理由		-	
-			有効性				有効性				H29年度の方向性		-		-		-		理由		-	
-			効率性				効率性				H29年度の方向性		-		-		-		理由		-	
-			総合評価				総合評価				H29年度の方向性		-		-		-		理由		-	
-			B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				H29年度の方向性		-		-		-		理由		-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	健康教育課	学校保健係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	03	01	13	学校保健管理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	25,928千円	26,407千円	27,697千円	0千円
総人件費	2,308千円	3,763千円	3,763千円	
総事業コスト	28,236千円	30,170千円	31,460千円	

事務事業名	01 中学校学校保健管理事業	指標名	-	指標種別		指標の概要	-				
戦略プラン		目標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -		
総合戦略		実績	-	-	-						
個別計画	-	H27年度				H28年度					
根拠法令等	・学校保健安全法 ・水道法 ・つくば市小規模水道等における飲料水の安全性の確保に関する条例	改善目標	-				改善目標	-			
事業分類	C 義務的事業	事業計画	・学校医及び学校歯科医と連携し内科検診，歯科検診及び眼科検診を4月～6月に実施する。 ・学校飲料水及び学校プール水の水質検査を検査機関に委託し実施する。(通年) ・学校管理下の生徒の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施する。(通年)				事業計画	・学校医及び学校歯科医と連携し内科検診，歯科検診及び眼科検診を4月～6月に実施する。 ・学校飲料水及び学校プール水の水質検査を検査機関に委託し実施する。(通年) ・学校管理下の生徒の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施する。(通年)			
執行体制	一部委託	活動実績	・学校医及び学校歯科医と連携し内科検診，歯科検診及び眼科検診を実施した。 ・学校飲料水及び学校プール水の水質検査を検査機関に委託し実施した。(通年) ・学校管理下の生徒の災害に対し，災害共済給付金の請求処理を実施した。(通年)				上半期活動実績	-			
事業の目的	・各学校に学校医，学校歯科医及び学校薬剤師を配置することにより，生徒の健康の保持増進を図り，学校教育の円滑な実施とその成果を確保するため。 ・学校管理下における生徒の負傷，疾病等に対して災害共済給付を行うことで，学校教育の円滑な実施を図るため。	成果	年間計画どおりに健康診断等を実施し，生徒の健康管理と学校環境の維持向上が図られた。				上半期成果	-			
事業の概要	・各学校に学校医，学校歯科医及び学校薬剤師を配置し，生徒の健康管理や学校環境衛生の管理に努める。 ・学校飲料水等の安全確保と水質保全のため，必要な水質検査を実施する。 ・学校管理下における生徒の災害に対して，その保護者に対する災害共済給付金の請求等の手続きを行う。	課題	限られた期間内で健康診断を実施するため，日程等の調整が難しいが，迅速に対応していく必要がある。				課題	-			
ISO 14001 関連性	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		
評価	有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-				
	効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-				
	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	25,928千円	26,407千円	27,697千円	0千円		
内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円						
	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円						
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円						
	その他特財	2,415千円	2,438千円	2,569千円	0千円						
	一般財源	23,513千円	23,969千円	25,128千円	0千円						
人件費(B)	2,308千円	3,763千円	3,763千円								
内訳	正職員	従事割合	0.30人	0.50人	0.50人						
	時間外勤務	11.00時間	18.00時間	18.00時間							
	臨時職員等	有	無	無							
事業コスト(A+B)	28,236千円	30,170千円	31,460千円								
H29年度当初積算根拠	-										
H29年度の方向性	-	理由	-								